

第1回キャビネット会議要綱

2022～2023



We Serve

ライオンズクラブ国際協会337-D地区

キャビネット事務局

〒890-0055 鹿児島市上荒田町16-21

TEL:099(297)6663 FAX:099(814)7846

E-mail lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp



We Serve

国際会長テーマ
「 We Serve 我々は奉仕する 」

国際会長メッセージ
「Together We Can 皆でやればできる」

国際会長／ブライアンE・シーハン
(米国ミネソタ州 / バードアイランドLC)

地区スローガン
「その先の奉仕に 心を込めて We Serve」

地区ガバナーテーマ
「あなたの近くに、奉仕を待つ人が」

地区ガバナー 川田代 泰和

(日 程)

2022年7月22日(金) 14:00～	会 場	鹿 児 島 R・沖 縄 R	鹿児島市与次郎1丁目8番10号 鹿児島サンロイヤルホテル 2階「太陽の間」
-------------------------	--------	------------------------------	--

目 次

1. テーマ・スローガン・日程(表紙裏)	
2. 第1回キャビネット会議出席者名簿	P.1
3. 第1回キャビネット会議次第	P.2～3
4.	
(1) 2022～2023年度国際プログラム	P.4～10
(2) 2022～2023年度地区プログラム	P.11～14
(3) 審議事項	P.15～30
(イ) 財務運用・管理の基本事項(案)	P.15
(ロ) 一般会計・特別会計予算(案)	P.16～22
(ハ) 諸会費納入額について(案)	P.23～24
(ニ) 地区旅費規程(案)	P.25
(ホ) 地区慶弔規程(案)並びにキャビネット事務局慶弔規程(案)	P.26
(ヘ) 地区「緊急災害援助基金」規程(案)	P.27
(ト) 第69回地区年次大会ガバナーズアワード授与基準(案)	P.28～30
(4) 要望・協議事項	P.31～37
(5) キャビネット行事日程表	P.38～39
(6) ガバナー公式訪問実施予定表	P.40
(7) 地区・複合地区年次大会及びアジアフォーラム・国際大会日程	P.41
(8) ○周年式典等予定表	P.42
(9) 参考資料	P.43～49
(イ) 前キャビネットからの申し送り事項	P.44
(ロ) 地区大会開催地並びに大会会長	P.45
(ハ) 地区歴代キャビネット三役	P.46
(ニ) 地区クラブ調査表	P.47～48
(ホ) 地区組織編成表	P.49

2022～2023年度 地区役員名簿

役 職	氏 名	ふりがな	所属クラブ	議決権
地 区 ガ バ ナ ー	◎川田代 泰和	かわたしろ やすかず	鹿 児 島 第 一	○
前 地 区 ガ バ ナ ー	金沢 幸一	かなざわ こういち	鹿 屋	○
元 地 区 ガ バ ナ ー・地区名誉顧問会議長	寿浦 敦馬	じゅうら かずま	鹿 児 島	○
元 地 区 ガ バ ナ ー・地区名誉顧問会理事(兼務)	増田 敏雄	ますだ としお	鹿 児 島 城 山	○
元 地 区 ガ バ ナ ー・地区名誉顧問会理事	識名 安緒	しきな やすのぶ	八 重 山	○
第 一 副 地 区 ガ バ ナ ー	新里 正雄	しんざと まさお	沖	○
第 二 副 地 区 ガ バ ナ ー	宇都 斐一	うと よういち	川 内 第 一	○
キ ャ ビ ネ ッ ト 幹 事	◎北 由美子	きた ゆみこ	鹿 児 島 第 一	○
キ ャ ビ ネ ッ ト 会 計	本多 弘毅	ほんだ こうき	鹿 児 島	○
鹿 児 島 R・リジョン・チェア パーソン	久米 浩太	くめ こうた	串 木 野	○
沖 縄 R・リジョン・チェア パーソン	喜名 景秀	きな けいしゅう	浦 添	○
G M A 統 括 リ ー ダ ー	生駒 大志	いこ またいし	鹿 児 島	○
G M A 統 括 サ ブ リ ー ダ ー (兼 務)	狩生 豪	かりゅう ごう	鹿 児 島 黎 明	○
鹿 児 島 R . 1 Z.ゾーン・チェア パーソン	八反田 淳一	はったんだじゅんいち	鹿 児 島 城 山	○
" 2 Z.ゾーン・チェア パーソン	上ノ段 勝	うきのだん まさる	鹿 児 島 谷 山	○
" 3 Z.ゾーン・チェア パーソン	永井 純一郎	ながいじゅんいちろう	日 置 中 央	○
" 4 Z.ゾーン・チェア パーソン	梅田 健一	うめだ けんいち	串 木 野	○
" 5 Z.ゾーン・チェア パーソン	長島 俊紀	ながしま としのり	出 永	○
" 6 Z.ゾーン・チェア パーソン	岡元 伸一	おかもと しんいち	国 分 準 人	○
" 7 Z.ゾーン・チェア パーソン	有川 孝治	ありかわ こうじ	末 吉	○
" 8 Z.ゾーン・チェア パーソン	對喜 勉	たいき つとむ	奄 美 大 島	○
沖 縄 R . 1 Z.ゾーン・チェア パーソン	前泊 寛道	まえどまり ひろみち	沖 縄 ビ ー ス	○
" 2 Z.ゾーン・チェア パーソン	神田 剛	かんだ たけし	浦 添 て だ こ	○
" 3 Z.ゾーン・チェア パーソン	中真 靖	なかま やすし	首里キヤッスル	○
地区GLT委員長	竹下 洋司	たけした ようじ	鹿 児 島 南 洲	○
地区GMT委員長(兼務)	狩生 豪	かりゅう ごう	鹿 児 島 黎 明	兼務
GMAチーム	新クラブ委員会リーダー	尾辻 伸朗	鹿 児 島 城 山	○
	新会員委員会リーダー	松若 哲也	鹿 児 島 南 洲	○
	会員満足度委員会リーダー	生駒 博孝	鹿 児 島 明 倫	○
地区GST委員長	櫻岡 哲朗	えのきざの てつろう	鹿 児 島	○
地区SC・FWT委員長	窪田 光子	くぼ た みつこ	奄 美 大 島	○
地区LCIF委員長	仲宗根 忠真	なかそね ただまさ	南 風 原 か す り	○
地区クエスト委員長	本田 洋	ほんだ ひろし	鹿 児 島 さ つ ま	○
地区YCE・レオ委員長	前田 豊年	まえだ とよとし	鹿 児 島 明 倫	○
地区アラート委員長	◎中田 隆洋	なかだ たかひろ	沖 永 良 部	○
地区ICT委員長	新山 広明	にいやま ひろあき	宮 古	○
地区年次大会委員長	安田 勝英	やすだ かつひで	鹿 児 島	○
地区年次大会実行委員長	上妻 通男	こうづき みちお	鹿 児 島 さ つ ま	○
地区会計監査委員	濱田 徹	はまだ とおる	鹿 屋	
	中原 悟	なかはら さとる	種 子 島	
オブザーバー				
地区GLT副委員長	与那 和正	よな かずまさ	恩 納	
地区GMT副委員長	西村 徹	にしむら とおる	鹿 児 島 さ つ ま	
	新垣 輝文	しんがき てるふみ	石 川	
GMAチームメンバー	新クラブ委員会サブリーダー	市来 大作	鹿 児 島 南 洲	
	新会員委員会サブリーダー	溝口 美純	鹿 児 島 南 洲	
	会員満足度委員会サブリーダー	田原 成一部	鹿 児 島 リ パ ティ	
地区GST副委員長	兼城 和美	かねしろ かずみ	北 谷	
地区SC・FWT副委員長	尾崎 京子	おざき きょうこ	串 木 野	
	天願 和美	てんがん かずみ	石 川	
地区LCIF副委員長(兼務)	増田 敏雄	ますだ としお	鹿 児 島 城 山	
地区クエスト副委員長	内田 雅之	うちだ まさゆき	鹿 児 島 さ つ ま	
	知念 学	ちねん まなぶ	浦 添 て だ こ	
地区YCE・レオ副委員長	東郷 英明	とうごう ひであき	鹿 児 島 維 新	
地区YCE・レオ副委員長	窪田 智幸	くぼ た ともゆき	奄 美 大 島	
地区YCE・レオ副委員長	徳田 朋子	とくだ のりこ	宜 野 湾 ・ 普 天 間	
地区アラート副委員長	砂川 豊蔵	すながわ とよぞう	糸 満 白 銀	
地区ICT副委員長	喜楨 康祐	きてい こうすけ	喜 界	
キャビネット委員	米元 文啓	よねもと ふみひろ	沖 縄	
	上原 のぞみ	うえはら のぞみ	沖 縄	

■GLT(グローバル指簿方育成チーム)

■GMT(グローバル会員増強チーム)

■GST(グローバル専任チーム)

■FWT(家族及び女性チーム)

■地区役員◎印が337組合地区を兼務

全出席予定者数

57 名

予定議決権数

37 名

第1回キャビネット会議次第

議長：地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
 司会進行：キャビネット幹事 L 北 由美子 きた ゆみこ

1. 開会宣言並びにゴング 地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
2. 国旗に敬礼・国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
3. 物故ライオンに黙祷
4. 定足数の確認
5. 出席者紹介
6. 地区ガバナーあいさつ 地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
7. 前年度地区ガバナーへパーストバッジの贈呈 地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
 役員バッジの贈呈
8. 本年度活動方針 地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
 - (1) 国際会長プログラム P. 4～10
 - (2) 地区ガバナーの基本方針並びに重点目標について P. 11～14
9. 議事録作成人及び議事録署名人の指名
10. 審議事項 地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
 - (1) 財務運用・管理の基本事項(案) P. 15
 - (2) 一般会計・特別会計予算(案) P. 16～22
 - (3) 諸会費納入額について(案) P. 23～24
 - (4) 地区旅費規程(案) P. 25
 - (5) 地区慶弔規程(案)並びにキャビネット事務局慶弔規程(案) P. 26
 - (6) 地区「緊急災害援助基金」規程(案) P. 27
 - (7) 第69回地区年次大会ガバナーズアワード授与基準(案) P. 28～30
11. 要望・協議事項 地区ガバナー L 川田代 泰和 かわたしろ やすかず
 - (1) 要望事項 P. 31～32
 - (2) 協議事項 P. 33～37
12. 行事予定報告
 - (1) キャビネット行事日程表 P. 38～39
 - (2) ガバナー公式訪問実施予定表 P. 40
 - (3) 地区年次大会他 P. 41～42
 - イ. 第69回地区年次大会 P. 41
 - ロ. 第69回複合地区年次大会 P. 41
 - ハ. 第60回東洋東南アジア・フォーラム P. 41
 - ニ. 第105回国際大会 P. 41
 - ホ. ○周年式典等予定表 P. 42

13. 地区役員の方針と目標について

(1) 鹿児島R.リジョン・チェアパーソン

L. 久米 浩太

(2) 沖縄R.リジョン・チェアパーソン

L. 喜名 景秀

(3) 各ゾーン・チェアパーソン

(各 位)

(4) 各地区委員長

(各 位)

14. 参考資料

(1) 前キャビネットからの申し送り事項

..... P. 44

(2) 地区大会開催地並びに大会会長

..... P. 45

(3) 地区歴代キャビネット三役

..... P. 46

(4) 地区クラブ調査表

..... P. 47～48

(5) 地区組織編成表

..... P. 49

15. そ の 他

16. ライオンズ・ローア

名誉顧問会議長・元地区ガバナー

L 寿 浦 数 馬

17. 閉会宣言並びにゴング

地区ガバナー L 川田代 泰和



Together We Can

私たちは共に生き、分かち合い、一体となって奉仕します。なぜなら、皆で団結すれば、大きな力となることを知っているからです。皆でやれば、限界はありません。

会長への道のりの始まりは バードアイランド

ブライアン・シーハンを知ることとは、家族と地域社会がほぼ一体であり、同じことを意味するミネソタの小さな町、バードアイランドを知ること。家族が互いに助け合い、隣人が互いに気を配り合う町。安全で、互いが信頼し合い密接に結びついているところです。

「みんながみんなを知っていて、みんなが見守ってくれる町ですよ」と語るブライアン・シーハン。歩道の雪かきや引っ越しの手助けが必要な場合に手を貸してくれるのは大抵すぐ隣に住んでいる人たち。この地域社会への帰属意識と、それがもたらす連帯感がシーハンの人生を形成してきました。もちろん彼の家族もそうです。家族は立派な親や良き隣人であるだけでなく、ライオンズのメンバーでもありました。

彼の父親は1964年にバードアイランド・ライオンズクラブを結成した創設メンバーの一人であり、シーハンはその伝統を誇りにしています。「我が家は4世代にわたるライオンズ家です」。彼の妻の祖父と父親もライオンズの会員でした。彼にとって奉仕は子ども時代からの生活の一部でした。「ミールズ・オン・ホイールズ」の食事配達をしたり、クリスマスツリーを売ったりし、ツリーは、地元のライオンズクラブが焚火をするために後で回収しました。「16歳でしたし、小さな町ですから、大人たちがいろいろなことをやるうとしていたのを、ただ一緒にについて回ってやっていました」

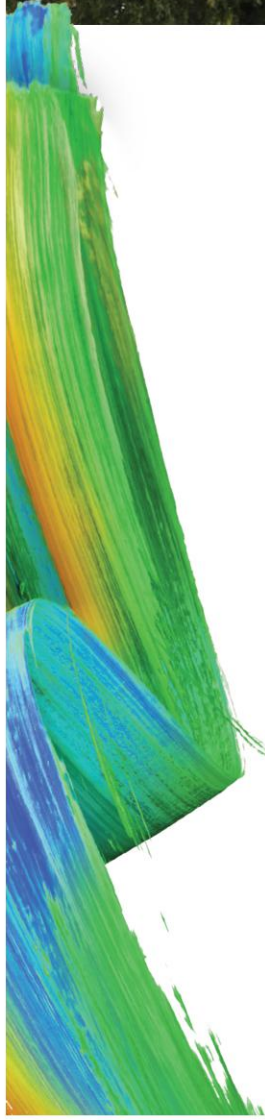
成長するにつれ、彼はライオンズの活動にますます深く関わるようになり、ライオンズのイベントで自家製のソーセージを調理したり、地元の廃車ダービーに参加するようになりました。やがて30代で自らライオンズに入会。「この団体の一員となろうと、自分でその決断をしました。父親から入会するよう頼まれたわけでもなかったんです」。彼は知っていました。ライオンズが自分が住んでいる地域社会、そして世界中の地域社会をより強固なものに、より住み良いものに、より密接なものにしていることを。

ブライアン・シーハンは、地域に貢献する最善の方法は、まず自分自身が何かを成し遂げることだということも、若い頃から知っていました。



私はこのチームで取り組むというやり方を自分たちのクラブで見えました。いって、ただで地域社会が第一でした。

- 国際会長 ブライアン E. シーハン



小さな町 大きなアイデア

ブライアンは機械工学士になるため、バードアイランドを離れ大学に進学。工学が大きな問題に取り組むのに役立つと考えたからです。しかし、コンピューターサイエンスの授業を1回受けただけで、彼が優先させたいことは変わりました。この新しくエキサイティングな分野に秘められた可能性は、彼には明らかだったのです。ブライアンはバードアイランドに戻ると、すぐに最初のコンピューターを注文しました。

彼の事業は、父親のプロパン配達ルートを改善するという小さなアイデアから始まりました。兄のケビンと共に、独自のプログラミング言語を書き、父親のプロパン業のために、取引明細書の記録をつけ、天候や他の要因に基づいて配達ルートを描画するために、アルゴリズムを構築したのです。そしてそれはたちまち評判になり、ミネソタ州内のあちこちから人がこのソフトウェアを求めて来るようになりました。

事業を拡大するために大きな都市に移転しましたが、我が家に勝る所なしとすぐに気づいたのです。バードアイランドでは、自分のために働いてくれる人々を知っていました。そこにいることで地域の役に立っていると分かっていました。経営者としてだけでなく、友人として、隣人として、そしてライオンとして何かできると。小さな町でも大きなことができる気がついた彼は、それを実行しました。



シーハンと彼のライオンズクラブは、ライオンズ・メモリアル・パーク(ミネソタ州でも有数の野球場の一つ)建設を支援することにより、バードアイランドの人々を呼び寄せ、地域住民のつながりを親密なものにし、小さな町でも大きなアイデアを実現できることを皆に示したのです。

「このようなことは、単独ではできません。チームワークのたまものです。これが大きなアイデアを実現する方法なんです」

彼のクラブは地域の中心的存在となっています。彼の仕事は国際的なものになりました。国際会長になるという夢は、いまや現実のものです。これまでにやってきたことをすべて考えた上で彼は、皆が力を合わせれば、不可能を可能にできると信じています。そして、彼がライオンズのために計画していることです。





皆でやればできる

7



単純で、当たり前で、でも確かなこと。

「皆でやればできる」。

シーハン会長は、そう信じています。仕事でも、奉仕でも、ロリ夫人との幸せな結婚生活でも、実感しています。チームワークがあればうまく行く、と。そこで、「Together We Can」皆でやればできる」が、シーハン会長からライオンズ、そして世界へのメッセージです。

それは、クラブでも日常的に見られる光景です。メンバーたちが団結して、地域社会を活性化し、助けの手を差し伸べ、人々の暮らしを変えています。皆で一緒に。

それは、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)との共同作業でも実感できることです。より健康で、生き活きとした、持続可能な地域社会を目指して、大規模な事業に取り組みます。力を合わせて。

ライオンズは、何事も一人ではできないことを知っています。大きなことを成し遂げるためには、全員が力を合わせ、額に汗して、不可能を可能にするためにやるべきことをやらなければなりません。私たちは、それを笑顔で行います。それが私たちの生き方、それが私たちのやり方、それがライオンズだからです。

「皆でやればできる」という、シンプルで必然的な理想を、私たちは日々実行しているのです。



仕事や家庭生活、そして特にライオンズにおいて自分が経験してきたことどの場面を見ても、皆が力を合わせて取り組めば、はるかに多くのことを達成できるということが分かります。

国際会長 ブライアン E. シーハン

皆で偉業を成し遂げる

私たちが世界に向けて一致団結の精神を発揮する時、素晴らしいことが起こります。以下は、地域社会とライオンズに力を与えるために、私たちが優先的に行っていく項目です。

ライオンズの輪を広げる

クラブが大きくなれば、届けられる思いやりもその分大きくなります。私たちが提供する奉仕と、メンバーたちの笑顔、そして地域社会の活力を絶やさないためには、クラブが元気でいる必要があります。家族や友人、近隣の人々をライオンズに誘えば、皆でできることも増えます。そして楽しい友情の輪も広がっていくのです。

財団の活力を保つ

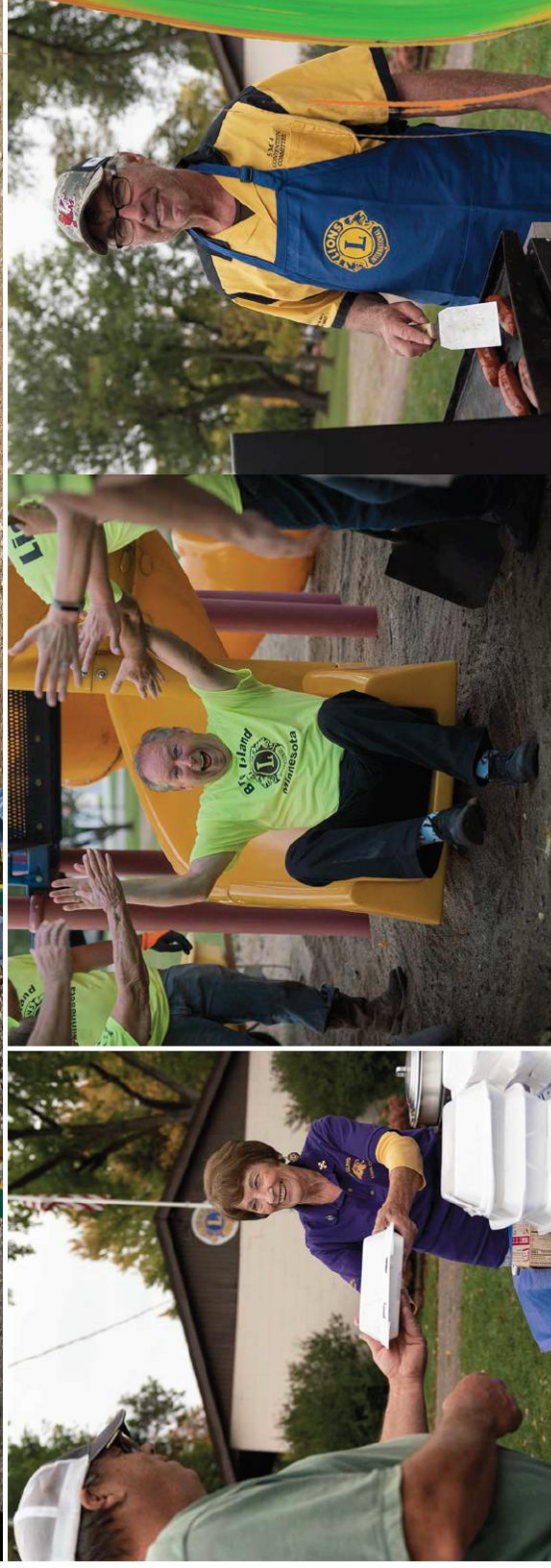
私たちの奉仕の力は、私たちの財団、LCIFにあります。LCIFとの協力で、私たちは地域でも世界でも、より大きな事業に取り組み、より大きな結果とより大きな変化を生み出しています。キャンペーン1000の成功を祝いつつ、財団とライオンズの未来の奉仕を支援し続けて、インパクトをさらに拡大しましょう。

奉仕の目標を高く掲げる

得意な奉仕事業をどうすればより良いものにするか考えましょう。そして、グローバル重点分野に貢献できる新しい方法を探しましょう。真の変化は、大胆な発想から始まるからです。大規模で野心的な事業に臆することなく挑み、力を合わせて取り組みたら、その結果に驚かされるはずです。

地域社会で弱者の代弁者となる

ライオンズは地域社会のリーダーであり、その奉仕や声には力があります。地域社会が抱える問題について声を上げましょう。意識を高め、実情を知らせ、現状を変えましょう。クラブのため、問題解決のため、地域社会のため、地域に根ざした発言力あるリーダーになりましょう。



皆でやればできる。 それはあなたから始まります。

もちろん、単独でも違いをもたらすことはできます。でも、私たちが力を合わせれば、世界を変えることができるのです。「皆でやればできる」をあなたのクラブと地域で実践するための素晴らしい方法を、ここにいくつかご紹介します。

チームワーク

チームワークは、私たちが前進させる原動力であり、素晴らしいことを実現させる方法です。だから、協力を惜しまず、各自の役割を果たし、チームプレーヤーになることは、私たち一人ひとりの責任なのです。その責任を果たすことで、私たちは偉大なことを成し遂げられるだけでなく、自分たちよりも大きなものの一部になれるのです。

態度

私たちが突き動かすのは人助けをしたいという情熱であり、私たちは楽しみながらそれを実践しています。ですから忘れないでください。笑顔と、やればできるという態度は周りに伝わっていくことを。私たちの奉仕と仲間とのつながりが私たちの内なる喜びを表すものであるときにこそ、私たちは最高の結果を生み出し、私たちそれぞれが最高の能力を引き出すことができるのです。

枠にはまらない発想

この表現は通常、革新や大きな変化を意味するものですが、実際は、問題解決のことなのです。古いやり方を見直し、脇に置くことをいとわず、独創性を発揮し新しいことに挑戦しようとすることです。そして、それを行うことで、不可能が可能になると気づくこともあるのです。

私たちは何百万人、何千万人もの人々に手を差し伸べています。これこそが、この組織全体、そしてライオンであることの醍醐味なんです。

国際会長 ブライアン E. シーハン



皆でやればできる。
だから皆で力を合わせて成し遂げるのです。



We Serve



2022-2023

ライオンズクラブ国際協会 337-D地区

地区ガバナー

川田代 泰和

KAWATASHIRO

YASUKAZU

【 ～ ごあいさつ ～ 】

本年はライオンズクラブが誕生して70年を迎える年となります。1952年3月に東京ライオンズクラブが結成され日本における歴史が始まりました。

337-D地区では、沖縄が1972年に本土復帰を果たし50年、「沖縄ライオンズクラブ」が1958年12月18日に結成され「鹿児島ライオンズクラブ」が1960年6月2日に結成されました。私は今、この歴史と伝統のある337-D地区が更に、「地域の皆様に貢献」し、会員が楽しく、活動するライオンズクラブを目指します。

2020年に世界で感染が爆発した「新型コロナウイルス」の猛威は2年経った今でも、衰えを見せません。経済もコロナ禍前の水準に戻っていませんし、我々の生活もいまだ制約の中にあって我慢を強いられています。

世界では700万人を超す命を奪った「新型コロナウイルス」が社会を大きく転換してしまいました。

ライオンズに目を転じて見ると、残念ながらここ数年、会員は減少傾向にあります。例会や奉仕事業も中止や延期を余儀なくされ、大変なときに有ります。

今こそ337-D地区のクラブが草創期から持ち続けているライオニズムの精神を共にし、先輩ライオンが持っておられた勇気と情熱を引き継ぎ、地域を愛し、地域を思い、地域に感謝して新たなニーズに合わせた奉仕活動を実践しましょう。



国際会長テーマ

「We Serve 我々は奉仕する」

国際会長メッセージ

「Together We Can 皆でやればできる」

国際会長／ブライアンE・シーハン
(米国ミネソタ州／バードアイランドLC)

地区スローガン

「その先の奉仕にこころを込めて We Serve」

ガバナーテーマ

「～あなたの近くに、奉仕を待つ人が～」

基本方針

1. 会員増強

今年度、日本にライオンズクラブが発足して70年を迎える年となります。15万人を上回る会員数は10万人に迫ろうとしています。337-D地区でも、ここ数年のコロナ禍で会員数は本年4月末現在、1955人となり、2017年度(2308人)からマイナス353人です。会員拡大は急務であります。その為にGMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)チームを編成し、地区は会員増強に力を入れてまいります。また会員の皆様の友人、知人の方々にお声を掛けて頂き、全力で勧誘をお願いします。

退会防止も大切な事と考えており、私に出来ることであれば喜んで協力させて頂きます。

2. LCIF

「思いやりは大切なこと」

近年、災害は何処でも起きています。その準備はしなくてはなりません。

又、地域社会に必要とされるクラブとして、私達ライオンズクラブの準備はいつも、していなくてはなりません。会員の皆様の御協力をお願いします。

私達と同じライオンズのある国「ウクライナ」に対する道理も正義もない侵略戦争、この被害者に対しての「募金」にも、協力をお願いします。

3. YCE・レオ

【YCE】春、夏期のプログラムが中止となりマニュアルやオリエンテーションの改定が大幅に行われた為、再開時に向けて準備を行ってほしい。

【レオ】季節交流会(春夏秋冬)を前年度から行っているのので、引き続き開催し、活性に務めていただきたい。

合同アクティビティができる環境を整備し、初の年次大会実施に向けて活動していただきたい。

マンスリーレポートを、MyLion を利用し活動報告を行い移行できるようにしていただきたい。

4. ICT(インフォメーションアンドコミュニケーション・テクノロジー)

情報機器の活用、報告、情報ツールの浸透を図ります。

フェイスブック・インスタグラムの利用

5. 委員会（専門チーム）のレベルアップ

GMA、GLT、GMT、GST、SPC・FWT、LCIF、クエスト、YCE・レオ、アラート、ICT 専門的知識を生かして各クラブと情報を提供・共有し、人材の育成を行う。

重点目標

1. 会員増強と退会防止

会員増強は急務と心得て、GMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)を理解して頂き会員拡充と退会防止に努める。

2. GMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)

- (1) 新クラブ結成により地区内の若返りを図る
- (2) 新会員を加えてクラブの活性化を図る
- (3) 新たに加わった仲間との親睦の機会と活発に満ちた奉仕によって、会員達のやる気を一新させる。各クラブに対し、これらの事を理解してもらい活動をサポートするとともに会員拡充を成功に導く。

3. ゾーン・チェアパーソン

地区ガバナー及びリジョン・チェアパーソンの指揮指導のもとゾーンの運営にあたりゾーン内クラブの怠りなく指導を行う。

4. 各委員会

委員会は、事業内容の充実を図り、クラブや会員に対しての説明指示を更に分かりやすくする事に努める。

5. YCE・レオ

- (1) YCE OB生の把握の徹底
プログラム再開時の準備の徹底
- (2) レオ マンスリーレポート→マイライオンへの移行
年次大会の開催
季節交流会の開催徹底
合同アクティビティの開催

* YCEはプログラム再開に向けての準備を充分に行い、レオは前期からのアクティビティをしっかりと継続し、年次大会の発表の場を目標に活動が活発になるよう導いていけるようにする。

6. 環境保全

地球は今を生きる私達が次世代の為に引き継がなければなりません。命の地球に日々の活動を通じての恩返しと考えます。

SDGs の推奨

エス・ディー・ジーズ（サステナブル・デベロップメント・ゴール）

「17の目標」

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも経済成長もすべての人のために
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩ 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくり
- ⑫ つくる責任 使う責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさも守ろう
- ⑯ 平和と公正をすべての人に
- ⑰ パートナリーシップで目標を達成しよう

「私達にできること？」

一人で出来ることは小さくても、SDGsを知り行動しましょう。

337- D 地 区 (2022 ～ 2023 年 度) 財 務 運 用 管 理 の 基 本 事 項 に つ い て (案)

1. 本年度の当地区財務運用並びに管理については、337複合地区会則の規定に基づいて実行する。

2. 地区資金を預金するための取引銀行は下記のとおり指定する。

○ 鹿児島銀行 本店（鹿児島市金生町6-6）

3. 本年度会計の収支予算編成方針

(A) 本年度も、内外の厳しい経済情勢の為、当地区の運営財政も厳しいものが予想される。よって、財政運営においては極力合理化につとめ、効率的な運用を図りたい。

(B) 当地区会計を前年度に同じく一般会計並びに特別会計(YCE, レオ, ライオンズクエスト)および年次大会に区分する。

(C) 予算会員数は、1,909名をもって計上する。(6月末)

(D) 基本収支たる地区会費等の基準は次のとおりとする。

○ 地 区 費	月額	660円	年額	7,920円
○ ザ ・ ラ タ 負 担 金	月額	20円	年額	240円
○ 地 区 大 会 費	月額	100円	年額	1,200円
○ 地 区 Y C E 協 力 金	月額	100	年額	1,200円
○ 地 区 レ オ 育 成 金	月額	30円	年額	360円
○ ラ イ オ ン ズ ク エ ス ト 協 力 金	月額	-	年額	500円
○ 緊 急 災 害 援 助 基 金 (第66回地区年次大会決議, 2年間)	月額	-	年額	0円

(※第60回地区年次大会決議により、2014年1月以降入会の家族会員については、地区費等免除とする。)

(E) 地区旅費規定, 同慶弔規定, 同事務局慶弔規定は承認されたものを適用する。

(F) 上半期会員の変動に因る収入, 支出金の自然増減のほか, その他については, 下半期において予算修正を行う。

2022～2023年度 一般会計 予算・収入の部(案)
(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位:円)

科 目	前年度予算額 (1,899名)	本年度予算額 (1,909名)	摘 要
前 年 度 繰 越 金	1,550,093	2,200,836	
地 区 費	15,040,080	15,119,280	<u>660円×12ヶ月×1,909名(月末)</u> 鹿児島R名 沖縄名 (2014年1月以降入会の家族会員を除く)
ザ・ラタ負担金	455,760	458,160	20円×12ヶ月×1,909名
雑 収 入	500	500	(利息)
(合 計)	17,046,433	17,778,776	

2022～2023年度 一般会計 予算・支出の部(案)
(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位:円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
人 件 費	4,328,000	5,610,000	(事務局員2名、年2回賞与含む)
旅 費 交 通 費	2,800,000	3,800,000	(イ)
会 議 費	2,350,000	2,700,000	(ロ)
通 信 費	800,000	500,000	
印 刷 費	800,000	500,000	
備 品 費	300,000	200,000	
IT 環 境 整 備 費	1,000,000	500,000	
消 耗 品 費	300,000	100,000	
借 室 費	120,000	120,000	10,000円×12ヶ月
駐 車 料	10,000	0	
光 熱 費	120,000	120,000	10,000円×12ヶ月
福 利 厚 生 費	1,150,000	610,000	(事務局員2名分)
退 職 引 当 金	120,000	120,000	
贈 呈 品 費	400,000	400,000	(ハ)ピンバッチ・バナー等
地区名誉顧問会議長活動助成金	0	0	
第一・二副地区ガバナー活動助成金	200,000	0	
第一・二副地区ガバナー研修補助費	0	200,000	
ザ ・ ラ タ 刊 行 費	400,000	400,000	(ガバナーズレター)
慶 弔 費	100,000	100,000	
E X T 助 成 金	500,000	1,000,000	(2クラブ)
雑 費	49,600	49,600	(ゴミ処理代3,300×12か月等)
キ ャ ビ ネ ッ ト 引 継 費	500,000	500,000	(ニ)
予 備 費	698,833	249,176	
(合 計)	17,046,433	17,778,776	

2022～2023年度 一般会計・支出の部内訳 (案)
(2022年7月1日～2023年6月30日)

(イ)旅費交通費内訳明細

(単位：円)

科 目 内 訳	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
第1回 キャビネット会議旅費	200,000	500,000	
第2回 "	200,000	500,000	
第3回 "	500,000	500,000	
(小 計)	900,000	1,500,000	
公 式 訪 問	500,000	800,000	
C N ・ O 周年記念式典	400,000	500,000	
役 員 旅 費 補 助	1,000,000	1,000,000	
職 員 出 張 旅 費	0	0	
(小 計)	1,900,000	2,300,000	
(合 計)	2,800,000	3,800,000	

(ロ)会議費内訳明細

(単位：円)

科 目 内 訳	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
キャビネット会議	1,200,000	1,500,000	
臨 時 会 議	300,000	200,000	
名 誉 顧 問 会 議	0	0	
各 種 会 議 登 録 料	800,000	1,000,000	
事 務 引 継 監 査	50,000	0	
(合 計)	2,350,000	2,700,000	

(ハ)贈呈品費内訳明細

(単位：円)

科 目 内 訳	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
公 式 訪 問 記 念 品	300,000	400,000	(バナー・パッチ等)
役 員 記 念 品	100,000	0	(役員ネームプレート)
(合 計)	400,000	400,000	

(二)キャビネット引継費

(単位：円)

科 目 内 訳	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
人 件 費	400,000	360,000	
福 利 厚 生 費	98,000	50,000	
消 耗 品 費	2,000	0	
備 品 費	0	0	
雑 費	0	90,000	
(合 計)	500,000	500,000	

2022～2023年度 地区大会 収支予算(案) (2022年7月1日～2023年6月30日)

収入の部

(単位：円)

科 目	前年度予算額 (1,899名)	本年度予算額 (1,909名)	摘 要
前年度繰越金	898,800	2,051,877	
地 区 大 会 費	2,278,800	2,290,800	100円×12ヶ月×1,909名
(合 計)	3,177,600	4,342,677	

2022～2023年度 地区大会 予算・支出の部(案) (2022年7月1日～2023年6月30日)

支出の部

科 目	前年度予算額 (1,899名)	本年度予算額 (1,909名)	摘 要
年次大会交付金	3,177,600	4,342,677	
(合 計)	3,177,600	4,342,677	

2022～2023年度 YCE特別会計 収支予算(案)
(2022年7月1日～2023年6月30日)

収入の部

(単位:円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	1,713,473	1,713,487	
Y C E 協 力 金	0	2,290,800	<u>100円×12ヶ月×1,909名</u> <u>鹿児島R1,383名 沖縄R526名</u> (2014年1月以降入会の家族会員を除く)
Y C E 派 遣 協 賛 金	0		55,000円×0名(派遣クラブより受入)
雑 収 入	500		(利息)
(合 計)	1,713,973	4,004,287	

支出の部

(単位:円)

科 目		前年度予算額	本年度予算額	摘 要
運 営 費	地区YCE委員会活動費	110,000	500,000	冬期キャビネットキャンプサポート研修費含む
	印 刷 ・ 通 信 費	20,000	50,000	
	事 務 費	10,000	0	
	委 員 長 活 動 費	0	50,000	
	副 委 員 長 活 動 費	0	150,000	
	(小 計)	140,000	750,000	
受 入 関 係 費	来日学生出迎え受入れ費	0	150,000	各R毎(30,000円×2県)／夏・冬 (ホストファミリー1日／3,000円) 各R毎(10,000円×2県)／夏・冬
	〃 ユースキャンプ	0	350,000	
	受入オリエンテーション	0	60,000	
	ホスト家庭助成金	0	210,000	
	YCES交流助成金	0	20,000	
	来日学生歓迎レセプション	0	200,000	
	〃 旅費・その他	0	250,000	
	(小 計)	0	1,240,000	
派 遣 関 係 費	派 遣 生 壮 行 会 費	0	200,000	4回⇒5回(内容に変更あり) 交換バッジ等
	派遣生オリエンテーション費	0	500,000	
	派 遣 記 念 品 費	0	100,000	
	帰 国 報 告 会 費	0	500,000	
	(小 計)	0	1,300,000	
予 備 費		1,573,973	714,287	
(合 計)		1,713,973	4,004,287	

2022～2023年度 レオ特別会計 収支予算(案)
(2022年7月1日～2023年6月30日)

収入の部

(単位:円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	1,990,483	1,937,585	
レ オ 育 成 金	683,640	687,240	$30円 \times 12ヶ月 \times 1,909名$ $\underline{\text{鹿児島}R1,417名 \quad \text{沖縄}R482名}$ (2014年1月以降入会の家族会員を除く)
雑 収 入	500	500	
(合 計)	2,674,623	2,625,325	

支出の部

(単位:円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
レ オ 委 員 会 費	50,000	50,000	
印 刷 ・ 通 信	30,000	30,000	
レ オ 事 業 費	60,000	1,000,000	レオ合同アクティビティ・レオ年次大会
クラブ運営助成金	386,500	410,000	$10,000円 \times 14C + (会員数540名 \times 500円)$ (レオC/17クラブ)(3C休止)
レオクラブ研修会費	60,000	70,000	$5,000円 \times 14クラブ$ (レオC/17クラブ)(3C休止)
レオ・YCE派遣費	0	400,000	100,000円×4名
来日学生交流助成金	0	25,000	5,000円×5(レオC)
E X T 助 成 金	100,000	200,000	100,000円×2(レオC)
雑 費	50,000	50,000	
予 備 費	1,938,123	390,325	
(合 計)	2,674,623	2,625,325	

2022～2023年度 ライオンズクエスト特別会計 収支予算(案)
(2022年7月1日～2023年6月30日)

収入の部

(単位:円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	1,479,411	2,397,750	
ライオンズクエスト協力金	949,500	954,500	
雑 収 入	500	500	
(合 計)	2,429,411	3,352,750	

支出の部

(単位:円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
交 付 金 対 策 費	0	1,000,000	(誓約金)
ク ラ ブ 助 成 金	0	10,000	5,000円(参加費補助)×20名
ワークショップ開催費	0	1,000,000	50万×2(冬と春)
予 備 費	2,429,411	1,342,750	
(合 計)	2,429,411	3,352,750	

緊急災害援助基金

(単位:円)

前 年 度 繰 越 金	10,949,563	
緊急災害援助基金	-	500円×年2回×1,899名 鹿児島R1,417名 沖縄482R名 (2014年1月以降入会の家族会員を除く) ※第66回地区次大会決議事項
(合 計)	10,949,563	

Y C E 基金

(単位:円)

前 年 度 繰 越 金	1,005,020	(上限積立100万円)
-------------	-----------	-------------

ライオンズクエスト交付金

(単位:円)

前 年 度 繰 越 金	105,112	
-------------	---------	--

地区ガバナー経費

(単位:円)

収 入 予 定 額	450,000	(国際本部より)
-----------	---------	----------

諸会費納入額について（2022～2023年度）案

（2022.7.1現在）

■	項 目	月 額	年 額	請求時期・算出基礎	送 金 先
① 国際本部	国 際 協 会 入 会 金	—	\$35.00	オンライン化に伴い(入会月の翌月末迄) (2017.7.1より\$25→\$35へ)	みずほ銀行 第5集中支店 (普通預金) No. クラブ専用口座番号(7桁) 「ライオンズクラブ国際協会」 (参)国際付則第12条 役員必携(2020-2021)P.143
	(計)	—	\$35.00		
	国 際 会 費	—	\$43.00	年2回7月・1月中旬請求 ※6月末、12月末在籍 会員数により計算 (家族会員2人目以降5人目迄は半額)	
	(計)	—	\$43.00	(※ライオンズレートは地区HP明示)	
② ライオン誌	(個送の場合／別途送料) (クラブ一括送付の場合)	(一部／67円) (1梱包／約572円)		※送料発生分 について請求	鹿児島銀行本店 (普通預金)No.3108894 ライオンズクラブ 337-D
③ 複合地区	複 合 地 区 費	130 円	1,560 円	年2回 7月・1月中旬請求	
	日 本 ラ イ オ ン ズ 会 費	80 円	960 円	※6月末・12月末在籍 会員数により計算	
	複 合 地 区 大 会 費	50 円	600 円		
	(計)	260 円	3,120 円		
④ 地区	地 区 費	660 円	7,920 円	年2回 7月・1月中旬請求	
	ザ ・ ラ タ 負 担 金	20 円	240 円	※6月末・12月末在籍 会員数により計算	
	地 区 大 会 費	100 円	1,200 円		
	(計)	780 円	9,360 円		
⑤ アクティビティ関係	地 区 Y C E 協 力 金	100円	1,200円	年1回(7月下旬請求) ※6月末在籍会員数により計算	
	地区レオ育成金	30 円	360 円	年2回(7・1月下旬請求) ※6月末・12月末在籍会員数により計算	
	地区ライオンズクエスト協力金	—	500円	年1回(7月下旬請求) ※6月末在籍会員数により計算	
	緊急災害援助資金	—	0 円		

送 信 先

2022.7～2023.6

1. 国際会費・終身会員費・LCIF 寄付金・レオクラブ諸会費・クラブ用品代

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-1

幸ビルディング2階

ライオンズクラブ国際協会 O S E A L 調整事務局

TEL : (03) 6811-2343 FAX : (03) 6811-2342

みずほ銀行 第5集中支店

No.

「ライオンズクラブ国際協会」

【役員必携 (2020-2021) P.48】

2. 一般社団法人日本ライオンズ (同事務所扱いの刊行物・頒布品代)

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-15

JOTO ビル9階

一般社団法人日本ライオンズ

TEL : (03) 6262-1263 FAX : (03) 3241-4388

(ライオン誌) TEL : (03) 6674-8777 FAX : (03) 6674-8781

【役員必携 (2020-2021) P.4】

3. 新クラブ結成関係認証費等 (追加チャーターメンバー分を含む) ※レオクラブ結成関係を除く

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-1

幸ビルディング2階

ライオンズクラブ国際協会 O S E A L 調整事務局

TEL : (03) 6811-2343 FAX : (03) 6811-2342

みずほ銀行 第5集中支店

普通預金 (専用口座番号)

「ライオンズクラブ国際協会」

【役員必携 (2020-2021) P.151】

4. 地区会費等/地区 Y C E 協力金/地区レオ育成金他 (アクティビティ関係)

〒80-0055 鹿児島市上荒田町16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区キャビネット事務局

TEL : (099) 297-6663

FAX : (099) 814-7846

鹿児島銀行本店

(普通預金) No.3108894

「ライオンズクラブ 337-D」

5. 複合地区会費等

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-1-33 はかた近代ビル 9 F

ライオンズクラブ国際協会 337 複合地区

ガバナー協議会事務局

TEL : (092) 432-7211 FAX : (092) 432-7233

337－D地区旅費規定(案)

【今年度規定(案)】

(単位/円)

区 分	交 通 費(航空機のあるところ)					交通費 通信費	日 当
役 員	ホテルパック料金100%～50% (キャビネット査定)					—	—
職 員	航 空 機 (空路線のあるところ)	航空運賃	朝食	昼食	夕食	実費	2,000
		ホテルパック料金	—	1,500	3,000		

【前年度規定】

区 分	交 通 費(航空機のあるところ)					交通費 通信費	日 当
役 員	ホテルパック料金100%～50% (キャビネット査定)					—	—
職 員	航 空 機 (空路線のあるところ)	航空運賃	朝食	昼食	夕食	実費	2,000
		ホテルパック料金	—	1,500	3,000		

- (注)
1. 税サービス料は宿泊料に含むものとする。
 2. 職員が役員と同行の場合は、必要に応じて役員と同等の費用を支給することができる。
 3. 次の場合は日当を支給しない。
 - (イ) 午前中に帰任の場合のその日の日当
 - (ロ) 夜行にて出発の場合のその日の日当
 4. 近郊の場合は、バス料金とする。
 5. 航空運賃についてはエコノミー料金とし、ホテルパックを適用する。
ただし、会議日時の決定が30日以内の場合はその限りではない。
尚、役員の支給については実費～半額の範囲内とする。
 6. 居住地・生活拠点を起点とし算出する。(但し公務に伴う場合は別途考慮する。)

337－D地区慶弔規定(案)

本規定において役員とは、名誉顧問、キャビネット構成員、監査委員をいう。

1. 役員が結婚したときは、10,000円を贈る。
2. 役員並びに元地区ガバナーが死亡したときは、20,000円相当の供花もしくは弔慰金を贈る。
3. 会員が死亡したときは、弔電を贈る。
4. 役員が傷病などにより入院又は自宅療養が3週間以上を必要と認められたときは見舞金10,000円程度を贈る。
5. 役員が火災、風水害などに遭ったときは、その程度によって見舞金10,000円を贈る。
6. 役員の一親等死亡(直族)の場合は、10,000円以内の弔慰金もしくは、相当額の供花を贈る。
7. 会員が叙勲(褒章含む)を受けたときは、祝電を贈る。

337－D地区キャビネット事務局慶弔規定(案)

1. キャビネット事務局職員(以下職員という)及びその家族の慶弔については、この規定による。
2. 特別の有給休暇は次の通りとする。
 - (イ) 本人の結婚の場合は…………… 5日
 - (ロ) 子女の結婚の場合は…………… 2日
 - (ハ) 配偶者死亡の場合は…………… 7日
 - (ニ) 家族一親等死亡の場合は…………… 4日
 - (ホ) 祖父母、配偶者の父母、兄弟姉妹の場合は…………… 1日
 - (ヘ) 上記規定以外の事項は適宜処置するものとする。

但し、いずれの場合も予め責任者の許可を受けなければならない。

337-D地区「緊急災害援助基金」規定(案)

1. 目 的

この緊急災害援助基金は、発生した風水害及びこれに類する災害の復旧支援を図ることを目的とする。

2. 基金の調達

緊急災害援助基金は、各会員が1984～1985 年及び1985～1986 年度2回各年度1,000 円を前・後期2回に分けて拠出した。今後地区、複合地区及び全日本レベルで行う行事などが完了して剰余金(地区一般会計剰余金含む)が生じた場合及び資金から生ずる利息は、キャビネット会議の承認を経て、これを資金に繰り入れることができるものとする。

3. 援助の対象

援助の対象は、激甚災害として政令で指定されたもの若しくはそれに準ずるものに、緊急災害援助基金委員会(以下委員会という)の決議により決定する。

4. 委員会の構成

委員会は、地区ガバナー・地区名誉顧問会議長・第一副地区ガバナー・第二副地区ガバナー・キャビネット幹事・キャビネット会計・各RC・アラート委員長をもって構成する。
委員長には地区ガバナーがこれに当たる。

5. 運 用

- (1) 援助の発案は、地区ガバナーが行う。
- (2) 援助に当たっては、全委員の3分の2以上の賛成を要する。ただし、必要に応じて電信・電話によって決定し、事後、文書でこれを確認することができる。
- (3) 援助の金額及び援助の方法は、その都度決定する。
- (4) 発案した地区ガバナーは、すみやかにその用途を報告する。
- (5) その他の事項については、委員会の審議を得て決定する。

6. 監 査

地区ガバナーは、複合地区会則第2章／第23条に準じて、この基金の会計監査を受け、期末における残額は次期委員会に引き継ぐものとする。

7. 実施及び改廃

この規定は、1984年7月1日より実施し、以後この改廃にかかることについては、キャビネット会議において承認を図る。

(2017年7月21日追記)

この規定は、2017年7月1日に遡って適用する。

第 69 回年次大会ガバナーズアワード授与基準 (案)

(A) グッドスタンディング賞

前年度3月1日から今年度2月末日までの1ヵ年のクラブ成績を下記のように採点し、上位10クラブへ贈る。

1. 三役スクールに、会長、幹事、会計が出席した場合 (1人につき+10) +30
2. 地区ガバナー諮問委員会に、会長、幹事、第一副会長が出席した場合 (1回につき+10) +60
3. MyLION 活動報告が月末までに報告された場合 (1ヶ月につき) +10
4. 国際会費 (上半期分) が8月末日、及び (下半期分) が2月末日までに納入された場合 (納入時に振込の写しを必ずメールかFAXして下さい) (毎期毎に+20) +40
5. 地区会費 (上半期分) が8月末日、及び (下半期分) が2月末日までに納入された場合 (地区指定口座にて納入確認します) (毎期毎に+20) +40
6. 他のライオンズクラブをスポンサーした場合 (1クラブにつき) +250
7. レオクラブをスポンサーした場合 (1クラブにつき) +30
8. クラブ支部を結成した場合 (1支部クラブにつき) +30
9. 会員 (家族・子会員を含む) 増 (1名につき) +10
10. 会員減 (1名につき) (但し、会員死亡の場合は減点しない) -5
11. 例会出席率、期間中トータル平均85%以上の場合 +5
12. 例会出席率、期間中トータル平均85%以下の場合 -5
13. キャビネット事務局より送付した書類の内、指定された文書 (公式訪問質問書) 並びにクラブより送付される (上半期決算書) が指定された期日までに手支出された場合 (一件につき+10) +10
14. ライオン誌記事掲載、又は投稿 (1件につき) +10
15. 平和ポスターコンテストに出品した場合 (1クラブにつき) +10
16. 全会員 LCIF 寄付参加クラブ (1クラブにつき) +10
17. LCIF 寄付の合計が地区内No.1クラブ (期間：前年度3月1日～今年度2月末日) +20
18. 新アクティビティコンテスト参加クラブ (1クラブにつき) +10

(B) GMAエクステンションクラブ賞

他のクラブおよび支部およびレオクラブをスポンサーしたクラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(C) GMAエクステンション功労者賞 (各クラブ4名を限度とする／クラブ推薦による)

(D) GMA会員増強優秀クラブ賞 (合併は対象外とする) (各上位5クラブに贈る)

① 会員増強10%ないし、5名以上の純増クラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

② 会員20名未満のクラブでは会員増強20%ないし4名以上増員したクラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(E) GMA会員維持・満足度アップ優秀クラブ賞 (会員数20名以上のクラブを対象とする)

期間中退会者ゼロのクラブに贈る。(但し、死亡・転籍によるものは止むを得ないものとしてドロップの対象としない。)

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(F) アクティビティ (金銭) 優秀クラブ賞

① アクティビティ金額合計を今年度2月末日の会員数で除した1人当りの金額を算出し、優秀なクラブに贈る。

② 又アクティビティ金銭合計が顕著なクラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(G) アクティビティ (労力) 優秀クラブ賞

① 参加延人時を今年度2月末日の会員数で除した1人当りの時間を算出し、優秀なクラブに贈る。

② 参加延人時合計の上位3位までの優秀なクラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(但し、レオの参加は1×参加人時。その他参加者は0.5×参加人時)

(H) アクティビティ (特別) 優秀クラブ賞

十分に検討された活きた奉仕であって、しかも独創的なアイディアのアクティビティを行ったクラブに贈る。

(I) 会報特別優秀クラブ賞 (会報誌及びネット or HPによる会報も含む)

会員・クラブに運営および奉仕事業に関する必要な知識を与える編集がなされている会報を4回以上発行し、地区委員長へ送付配信し、特に編集において優秀と認められたクラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(J) ホームページ特別優秀クラブ賞

ホームページを新規開設、または継続して更新しているクラブのうち、特に編集において優秀と認められたクラブに贈る。

(K) PR優秀クラブ賞 (①～③全項目を統合し、PRに貢献した優秀クラブに贈る)

① 一般新聞に掲載 (新聞社発行：申請時にコピーを添付する／ライオンズをPRする内容のもの)

② テレビ・ラジオ放送 (申請時に番組名・内容を添書する／ライオンズをPRする内容のもの)

③ クラブホームページ・フェイスブック等によるPR

(L) ガバナーズレター賞

ガバナーズレター投稿において優秀と認められたクラブに贈る。

(M) YCE事業特別優秀クラブ賞 (10点以上のクラブに贈る)

YCE事業優秀クラブ賞 (5点～9点のクラブに贈る)

※評価点：受入1名につき5点、派遣1名につき3点とする

～コロナで開催できなかった場合～

派遣候補生の育成事業を計画し実施されている (候補生育成人数1名1点)

地域の留学生との交流を図り派遣候補生の育成に取り組んだ (候補生育成人数1名1点)

(N) ライオンズクエスト優秀クラブ賞

ライオンズクエスト開催クラブに贈る。

(O) FWT優秀クラブ賞

① 女性会員増強10%ないし、3名以上の純増クラブに贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

② 小児ガン支援に功績のあったクラブに贈る。

(P) 姉妹クラブ結成クラブ賞

(Q) 100%クラブ幹事賞

前年度クラブ優秀賞を受賞したクラブの前年度幹事に贈る。

(R) 会員増強特別賞

新会員 **4名以上** スポンサーした会員に贈る。

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(S) 献眼・献腎・献血・骨髓登録・臓器提供並びに意思表示カードに関するアワード

(期間：前年度3月1日～今年度2月末日)

(その1) 献血実施優秀クラブ賞

・受付人数ではなく実施人数 ・共催団体数で除した人数

(その2) 骨髓登録優秀クラブ賞

・骨髓バンク登録の実施人数

(その3) 角膜、腎臓、骨髓提供優秀クラブ賞

・ライオンズ仲介で角膜、腎臓、骨髓の提供の実施もしくは申し出をした人数

(その4) 三献啓蒙活動実施クラブ賞

※事前にキャビネットで了承したセミナーとする

・骨髓バンク、アイバンク、献腎、糖尿病対策、糖尿病教育などのセミナー、シンポジウム、その他のアクトを実施した場合は開催クラブに100点。(共同事業は接分)
セミナー等の出席に関しては1人10点。(要請人数以内とする)

(T) その他ガバナーが認めるアワード

① メルビン・ジョーンズ・フェロー (1,000\$ 献金) 今年度をもって 3・5・10・15・20・25・30
35・40・45・50・55・60・65・70・75・80・85・90・95・100回目の会員に贈る。

② LCIF交付金を活用したアクティビティを行ったクラブに贈る。

③ 青少年育成において著しく功績のあったクラブに贈る。

④ 環境保全の推進において著しく功績のあったクラブに贈る。

⑤ 今年度で在籍40年及び50年になる会員に贈る。(前年度受賞者は除く)

⑥ その他

(U) 新アクティビティコンペション優秀クラブ賞

① LCIF交付金を活用した新アクティビティ

② 青少年健全育成および子どもの笑顔倍増キャンペーンに関する新アクティビティ

③ 環境保全に関する新アクティビティ

(V) レオ特別優秀クラブ賞／レオ優秀クラブ賞

地区担当委員長が総合的に判断する。

(各 ク ラ ブ)
議 案 記 入 用 紙



鹿児島 R 7 Z

(クラブ名) 鹿 屋 LC (次期会長氏名) 小蓬原 尚昭

※理事会の承認を受けた議案のみご提出下さい。(理事会/承認日 4 年 6月15日)

■キャビネット会議(議 案)

ニューメンバースクールの開催

(提出に至った理由・経緯など)

コロナ禍により会員間の交流が制限され、これまでのような教えあう機会が激減しています。これにより、自分がライオンとして何ができる可能性をもつのか？さらには自分が何者になったのか？さえ学べていないものもでてきています。

当クラブでのニューメンバースクールは、コロナ禍でまともに開催できていません。スクール用のマニュアル等が存在することも承知していますが、近年、ベテラン会員との入れ替えにより若年経験層が増加し、ライオニズムを理想的に引き継ぐことが困難となりつつあるのが現状です。ライオニズムの低下は会員減少につながると危惧しています。

望みとしては、経験豊富な方にニューメンバースクールを開催していただき、「ライオンとよばれる人」として基礎的なことと、ライオンズライフの魅力についてご教授いただければと考えております。

※次期クラブ会長は、キャビネット会議(7月22日14:00～)の場において議案の説明をお願いします。

【同時に所属するゾーンの次期ZCへもご送信下さい】

送付先

〒890-0055

鹿児島市上荒田町16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区 キャビネット事務局

TEL: 099 (297) 6663 FAX: 099 (814) 7846

E-mail: lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

【7月1日(金)15:00 迄にFAX又はメールにてご送信下さい。】



鹿児島	R	1	Z
(クラブ名)	鹿児島黎明	LC	(次期会長氏名) 脇黒丸一典

※理事会の承認を受けた議案のみご提出下さい。(理事会／承認日 04 年 06 月 23 日)

※次期理事会メンバーに文書にて承認して頂きました。

■キャビネット会議（議案）

クラブ理事会承認を得る事の出来る提出期限のルールを守り取り組んで欲しい

(提出に至った理由・経緯など)

先日 FWT 委員クラブからの選任、クラブ理事会の承認得ず事後報告となりました。

クラブに所属した推薦代表としての人選で有れば会員からの協力も得やすく運営もスムーズにいくのじゃないでしょうか、だから所属クラブの会員、理事会の承認、推薦は大事じゃないでしょうか？

理事会の承認を受けた議案のみ、ご提出下さいと有りますライオンズ会員有ってのクラブ代表選出で有れば特にクラブ理事会の承認、推薦を得、クラブ会員に知らせる事の出来る、理事会、例会を挟んだ承認を受ける事の出来る提出期日でお願いします。

(各 ク ラ ブ)
議 案 記 入 用 紙



鹿児島 R 8 Z

(クラブ名) 奄美大島 LC (次期会長氏名) 窪田 光子

※理事会の承認を受けた議案のみご提出下さい。(理事会／承認日 2022 年 6 月 30 日)

■キャビネット会議(議 案)

1. ZC に関し、第 1 副地区ガバナーの「直接人選」とすることを337-D 地区の内規に記すことを希望する。
2. ZC の選任に関して、第2副地区ガバナーへなり得る人材の選出とそのことに理解示して下さる ZC の任命が望ましいことを337-D 地区内規に記してほしい。
3. キャビネット会計やリジョン会計と同様に、ゾーン会計をキャビネット委員会または運営委員会にて会計報告を行えるようにしてほしい。

※次期クラブ会長は、キャビネット会議(7月 22 日 14:00～)の場において議案の説明をお願いします。

【 同 時 に 所 属 す る ゾ ー ン の 次 期 Z C へ も ご 送 信 下 さ い 】

送付先

〒890-0055

鹿児島市上荒田町16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区 キャビネット事務局

TEL:099 (297) 6663 FAX: 099(814)7846

E-mail: lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

【7月1日(金)15:00 迄に F A X 又はメールにてご送信下さい。】

(各 ク ラ ブ) 議 案 記 入 用 紙

(提出に至った理由・経緯など)

ZC 選任につきまして、川田代ガバナーにおかれましては第二副地区ガバナーの時から次期地区役員の人選について、

ガバナー研修内で国際協会より

「第 1 副地区ガバナーは従来の推薦制に頼らず、その任期中に自ら人選に当り、地区ガバナー就任時に備えること」と指導されているため、ご自身がガバナーになられる際には ZC を 1 本釣りする旨をガバナー公式訪問等で各ゾーンの会員の皆様にはっきりと宣言されておられました。このようなローテーション廃止は、時代の流れとして理解はできます。しかしながら、当クラブ理事会の中から

- ・もう少し時間をかけて会員の皆様にご理解をいただけるようなご説明があってもよかったのではないか。
- ・今まで 8 Z (離島でつながるゾーン) の中で行ってきたライオンズ活動の歴史や地域性を考慮した上でのゾーンからの ZC 推薦のありかたを国際協会の意向だから言われても受け入れがたい。急すぎる・・・
- ・ライオンズクラブ会員は同じ会費を払い、平等な立場にあると思うので、私たち平会員の言葉にもっと耳を傾けてほしいと思う。

などのような意見があがっており、旧理事会からの申し送り事項として新執行部へ引き継がれ今回の議案提出に至っております。

※次期クラブ会長は、キャビネット会議(7月 22 日 14:00～)の場において議案の説明をお願いします。

【 同 時 に 所 属 す る ゾ ー ン の 次 期 Z C へ も ご 送 信 下 さ い 】

送付先

〒890-0055

鹿児島市上荒田町 16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区 キャビネット事務局

TEL: 099 (297) 6663 FAX: 099(814)7846

E-mail: lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

【7月1日(金)15:00 迄に F A X 又はメールにてご送信下さい。】

(各 ク ラ ブ) 議 案 記 入 用 紙

勿論、クラブ会長・地区役員の立場からの意見として、

「当時のガバナー公式訪問やその他会議等で川田代ガバナーのお言葉をお聞きしているはずの ZC やクラブ会長が、ゾーン及びクラブに伝えきれていなかったこともおかしいし、もし、しっかりと伝わっていたなら今ではなく、2 年前に反対の意見がクラブからあがっていたと思います。

このようにライオンズクラブとして組織の根幹部分が成り立っていないことから、国際協会のローテーション廃止については納得はできません。」と申しました。しかしその一方で、情報過疎であった時代からゾーン内の輪を大切に、クラブ内においても親睦を深め、会員増強を図るなど、会員の皆様のひたむきな活動を目の当たりにしてきました私には、理事の皆様のご意見や思いは十分すぎるほど理解できました。

そこで、ライオンズ変革期にある今、「次世代のライオンズについて」しっかりとクラブ内で話し合い、これから円滑かつ胸高鳴るライオンズ活動に邁進できるよう、理事会の承認を得まして、下記の内容の議案を提出する運びとなりました。

※次期クラブ会長は、キャビネット会議(7月 22 日 14:00～)の場において議案の説明をお願いします。

【 同 時 に 所 属 す る ゾ ー ン の 次 期 Z C へ も ご 送 信 下 さ い 】

送付先

〒890-0055

鹿児島市上荒田町 16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区 キャビネット事務局

TEL:099 (297) 6663 FAX: 099(814)7846

E-mail: lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

【7月1日(金)15:00 迄に F A X 又はメールにてご送信下さい。】

(各 ク ラ ブ)
議 案 記 入 用 紙

1. 川田代キャビネットからローテーションを廃止し、広い範囲から最適な人材を求めるようなカタチを337-D地区で目指すのなら

- ① クラブローテーションの弊害排除を心掛けてほしい（要望）
- ② 今年度1年間（単年度）のことではなく、継続的なこととして定着するように337-D地区内規に記すなど、何らかの明確な対応をお願いいたします。

（理由：その時のガバナーでやり方が変わることは、会員に不信感を与え、会員減少に繋がるおそれがあり、得策ではないから。）

- ③ ①・②の内容が難しいようなら今まで通りに戻してほしい。

2. 調べたところによると、「第1副地区ガバナーの「直接人選」が基本であるが、一部「推薦制」の併用も、過渡的措置としてやむを得ない場合がある。」とありました。もし、過渡的措置としてここ数年の間、ZCの人選がその時のガバナーに左右されるような状況が続くようであるならば、ライオンズ内の不協和音は続くと思います。そこで、どちらの場合にせよ「ZCは未来のガバナー候補者」であることには間違いないので、ガバナーのZC選任に関しましては、ゾーンからの推薦であれ、ガバナーの直接人選であれ、第2副地区ガバナーへなり得る人材の選出とそのことに理解を示して下さるZCの任命をお願いしたいと思います。

※次期クラブ会長は、キャビネット会議（7月22日14:00～）の場において議案の説明をお願いします。

【同時に所属するゾーンの次期ZCへもご送信下さい】

送付先

〒890-0055

鹿児島市上荒田町16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D地区 キャビネット事務局

TEL: 099 (297) 6663 FAX: 099 (814) 7846

E-mail: lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

【7月1日(金)15:00迄にFAX又はメールにてご送信下さい。】

(各 ク ラ ブ)
議 案 記 入 用 紙

3. ゾーン費において、

2020-2021 年度年次大会において決議事項である ZC の活動費、
上期・下期・年度末の報告が前期なされていなかったことを踏まえ、今
期は決議事項を遵守し、ゾーン費の会計報告の公開をお願いします。
やはり、会員の皆様から集めております大切な会費ですので、誰でも
閲覧できるようにして頂きたく存じます。

理由といたしましては、今後、上期・下期・年度末の会計報告を行って
いただくことで、ZC の活動内容をより多くの会員の皆様に理解してい
ただけ、ゾーン費が何に使われているか明確化することで、会員の
皆様が安心すると共に、これからの ZC の活動に対し、より多くの会員
の皆様のご協力が得られると考えるからです。

※ガバナーチームへのお願い事項

今後の ZC 含め地区役員の活動に際し、円滑に進めていけるよう
ガバナーが選んだ ZC・地区役員・委員の任命に当り、
所属クラブは進んで協力するよう、そのときのキャビネットに
おいて指導すること徹底していただきたい。

※次期クラブ会長は、キャビネット会議(7月 22 日 14:00～)の場において議案の説明を
お願いします。

【 同 時 に 所 属 す る ゾ ー ン の 次 期 Z C へ も ご 送 信 下 さ い 】

送付先

〒890-0055

鹿児島市上荒田町 16-21

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区 キャビネット事務局

TEL:099 (297) 6663 FAX: 099(814)7846

E-mail: lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

【7月 1 日(金)15:00 迄に F A X 又はメールにてご送信下さい。】

2022～2023 年度キャビネット行事日程表（案）

2022年

（2022.7.12現在）

- ◆ 6月
 - 6月 6日(月) 沖縄R. 三役スクール 於：沖縄ハーバービューホテル
 - 6月10日(金) 鹿児島R. 三役スクール 於：城山ホテル鹿児島
- ◆ 7月
 - 7月 1日(金) 2022～2023 キャビネット事務局開局（鹿児島）
 - 7月22日(金) 第1回 キャビネット会議 於：鹿児島サンロイヤルホテル
 - 7月25日(月) 複合地区ガバナー協議会 第1回 定例会 於：福岡市
- ◆ 8月
 - 【8月 or 9月】 第1回 地区ガバナー諮問委員会（ゾーン・ミーティング）
 - 8月 4日(木) 鹿児島R. 1・2 Z ガバナー公式訪問
 - 8月 5日(金) 鹿児島R. 3 Z ガバナー公式訪問
 - 8月 8日(月) 鹿児島R. 6 Z ガバナー公式訪問
 - 8月10日(水) 鹿児島R. 4 Z ガバナー公式訪問
 - 8月18日(木) 鹿児島R. 5 Z ガバナー公式訪問
 - 8月19日(金) 鹿児島R. 7 Z ガバナー公式訪問
- ◆ 9月
 - 9月 3日(土) 鹿児島R. 8 Z ガバナー公式訪問
 - 9月16日(金) 沖縄R. 2 Z ガバナー公式訪問
 - 9月17日(土) 沖縄R. 1 Z ガバナー公式訪問
 - 9月18日(日) 沖縄R. 3 Z ガバナー公式訪問
 - 9月25日(日) 与論LC 40周年 記念式典
- ◆ 10月
 - 10月15日(土) 種子島LC 55周年 記念式典
- ◆ 11月
 - 【11月中】 第2回 地区ガバナー諮問委員会（ゾーン・ミーティング）
 - 11月18日(金) 第2回 キャビネット会議
 - 11月20日(日) 鹿児島谷山LC 60周年 記念式典
 - 11月22日(火) 出水LC 60周年 記念式典
 - 11月24日(木)～ 第60回 オセアルフォーラム 於：濟州島
 - 11月27日(日)
 - 11月27日(日) 恩納LC 25周年 記念式典
- ◆ 12月
 - 12月 1日(木) 第69回地区年次大会事務局開局(鹿児島)
 - 12月28日(水) キャビネット事務局 御用納め

2023年

◆ 1月

【1月下旬】 地区会計監査(上半期)

1月4日(水) キャビネット事務局 御用始め

◆ 2月

【2月 or 3月】 第3回 地区ガバナー諮問委員会 (ゾーン・ミーティング)

2月12日(日) さつま川内未来LC 35周年(新生10周年) 記念式典

2月18日(土) 第3回 キャビネット会議 於：那覇市

◆ 3月

3月12日(日) 鹿児島黎明LC 35周年 記念式典

【3月下旬】 議案並びにアワード審議委員会

◆ 4月

【 複合地区大会の
約30日前 】 第4回 地区ガバナー諮問委員会 (ゾーン・ミーティング)

4月15日(土) 第69回 地区年次大会 於：鹿児島市

議事運営委員会(地区役員関係者のみ) (会場／サンロイヤルホテル)

大会式典(代議員会) (会場／サンロイヤルホテル)

ガバナー晩餐会 (会場／サンロイヤルホテル)

4月16日(日) 第4回 キャビネット会議 於：鹿児島市

◆ 5月

5月20日(土) 第69回 ライオンズクラブ国際協会 337 複合地区年次大会

於：熊本県熊本市

◆ 6月

【6月下旬】 第105回 ボストン国際大会2023 於：アメリカ

6月30日(金) 2022～2023 年度キャビネット事務局閉局(鹿児島)

※【次期7月】 地区会計監査(下半期)

2022～2023年度
ガバナー公式訪問実施予定表(案)

(新型コロナウイルス感染拡大状況次第で変更の可能性もあります)

(2022.7.1 現在)

月	日	曜	R	Z	訪 問 先 予 定	訪 問 ク ラ ブ
8	4	木	■ 鹿児島 R	1	鹿 児 島 市	鹿児島, 鹿児島中央, 種子島, 鹿児島城山, 鹿児島黎明 鹿児島明倫
				2		鹿児島南洲, 鹿児島谷山, 鹿児島さつま, 鹿児島第一, 鹿児島南, 鹿児島リパティ, 鹿児島維新
	5	金		3	日 置 市	加世田, 枕崎, 川辺, 吹上, 指宿, 市来郷, 知覧, 日置中央
	6	土		4	いちき串木野市	串木野, 宮之城, 川内, 東郷さつま, さつま川内未来, 川内第一, 鹿児島甲陵, 川内なでしこ
	18	木		5	出 水 市	出水, 阿久根, 伊佐, 長島
	8	月		6	霧 島 市	国分隼人, 霧島, 始良, きりしまシニア, 霧島みらい
	19	金		7	曾 於 市	末吉, 志布志, 鹿屋, 鹿屋第一, 財部
9	3	土		8	沖 永 良 部 (知 名 町)	瀬戸内, 徳之島, 奄美大島, 沖永良部, 与論, 喜界, 奄美名瀬
	17	金	■ 沖縄 R	1	恩 納 村	名護, 石川, 恩納, 北谷, 沖縄ピース
	16	土		2	宜 野 湾 市	沖縄キーストン, 宜野湾・普天間, 浦添, 嘉手納・読谷 浦添てだこ
	18	日		3	那 覇 市	沖縄, 八重山, 宮古, 首里キャッスル, 豊見城, 糸満白銀, 南風原かすり, 那覇

【訪問先は、一応ZC所属クラブ所在地を目安。■鹿児島R／50C ■沖縄R／18C 地区計／68C】

年次大会

■ 第69回地区年次大会

(於:鹿児島市)

年	月	日	曜	行 事 予 定
2023年	4月	15日	(土)	議 事 運 営 委 員 会 (会場/サンロイヤルホテル)
				大会式典(代議員会) (会場/サンロイヤルホテル)
				ガ バ ナ ー 晩 餐 会 (会場/サンロイヤルホテル)

■ 第69回複合地区年次大会

(於:熊本県熊本市)

年	月	日	曜	行 事 予 定
2023年	5月	20日	(土)	代 議 員 会 ・ 大 会 式 典 晩 餐 会 (会場/熊本県熊本市)

■ 第60回東洋・東南アジアフォーラム

(於:韓国/済州市)

年	月	日	曜	行 事 予 定
2022年	11月	24日 ~ 27日	木	各種セレモニー
			金	開会式・レセプション
			土	各種セミナー・国際会長晩餐会
			日	閉会式

■ 第105回ボストン国際大会

(於:アメリカ/ボストン)

年	月	日	曜	行 事 予 定
2023年	6月	未定		大会サービスセンター・オープン
				インターナショナルパレード
				開会式・各種セミナー
				各種セミナー・各種セレモニー
				投票・閉会式(地区ガバナー就任宣誓式)

2022～2023年度

○周年式典予定表

2022年7月5日現在

R	Z	クラブ名	結成年月日	○周年	開催日
鹿児島	1	種子島	1967. 10. 25	55周年	2022. 10. 15(土)
		鹿児島黎明	1988. 10. 28	35周年	2023. 3. 12(日)
	2	鹿児島谷山	1963. 6. 3	60周年	2022. 11. 20(日)
	3	市来郷	1978. 8. 6	45周年	未定
		日置中央	1997. 6. 7	25周年	未定
	4	さつま川内未来	1989. 7. 30	35周年 (新生10周年)	2023. 2. 12(日)
	5	出水	1962. 7. 10	60周年	2022. 11. 22(火)
	6	きりしまシニア	2003. 1. 14	20周年	未定
沖縄	8	与論	1982. 10. 5	40周年	2022. 9. 25(日)
	1	恩納	1997. 6. 1	25周年	2022. 11. 27(日)
	3	糸満白銀	2013. 5. 29	10周年	未定
		首里キャッスル	1962. 10. 5	60周年	未定

(※各クラブ報告に基づき作成)

参 考 資 料

2022年7月6日

ライオンズクラブ国際協会337-D地区

前地区ガバナー 金沢幸一

前キャビネット幹事 加藤俊作

前キャビネット会計 濱田 徹

2021～2022年度キャビネットよりの申し送り事項

2021～2022年度第4回キャビネット会議

日時：2022年4月17日（日）10時～13時

場所：ホテルさつき苑

1. 「各ゾーンから推薦された方をガバナーが任命する方法」、もしくは、「それ以外の方法でZCを任命する方法」で採決を取り、「各ゾーンから推薦された方をガバナーが任命する方法」が20票、対して「それ以外の方法でZCを任命する方法」が6票となった。このキャビネット会議で採決した通り、「各ゾーンから推薦された方をガバナーが任命する方法」に決定。

第4回キャビネット会議では、以上1点が申し送り事項となります。

2021～2022年度キャビネット会議（特別会議）

日時：2022年6月15日（水）14時～15時30分

場所：かごしま国際交流センター

1. 今後、第二副地区ガバナーとRCは今まで通り兼任としていただきたい。

キャビネット会議（特別会議）では、以上1点が申し送り事項となります。

337-D地区大会開催地並びに大会会長

年次大会	年 度	年次大会開催地	大会会長(地区ガパナー)
第 2 7 回	1980 ~ 1981	那覇市(複合大会/鹿児島市)	岡 山 徹
第 2 8 回	1981 ~ 1982	熊 本 市	古 賀 大 策
第 2 9 回	1982 ~ 1983	鹿 児 島 市	林 栄 光
第 3 0 回	1983 ~ 1984	那 覇 市	當 山 堅 次
第 3 1 回	1984 ~ 1985	宇 土 市	松 本 文 雄
第 3 2 回	1985 ~ 1986	鹿 児 島 市	遠 矢 善 栄
第 3 3 回	1986 ~ 1987	那 覇 市	中 村 愛 一
第 3 4 回	1987 ~ 1988	熊 本 市	田 中 鶴 夫
第 3 5 回	1988 ~ 1989	鹿 児 島 市	石 原 光 雄
第 3 6 回	1989 ~ 1990	那 覇 市	島 袋 全 一
第 3 7 回	1990 ~ 1991	熊 本 市	多田隈 和 成
第 3 8 回	1991 ~ 1992	熊 本 市	吉 田 憲 史
第 3 9 回	1992 ~ 1993	鹿 児 島 市	市 来 健 史
第 4 0 回	1993 ~ 1994	宜 野 湾 市	前 森 一 徳
第 4 1 回	1994 ~ 1995	荒 尾 市	伊 藤 智 章
第 4 2 回	1995 ~ 1996	川 内 市	有 馬 駿 一
第 4 3 回	1996 ~ 1997	宜 野 湾 市	森 田 實 人
第 4 4 回	1997 ~ 1998	天 草 郡 松 島 町	住 本 親 安
第 4 5 回	1998 ~ 1999	鹿 児 島 市	塩 倉 安 伸
第 4 6 回	1999 ~ 2000	熊 本 市	杉 田 貞 治
第 4 7 回	2000 ~ 2001	鹿 児 島 市	水 間 良 信
第 4 8 回	2001 ~ 2002	宜 野 湾 市	中 西 久 彌
第 4 9 回	2002 ~ 2003	熊 本 市	魚 住 昭 三 郎
第 5 0 回	2003 ~ 2004	鹿 児 島 市	伊集院 一 男
第 5 1 回	2004 ~ 2005	熊 本 市	尾 池 希 雄
第 5 2 回	2005 ~ 2006	鹿 児 島 市	上 之 邦 彦
第 5 3 回	2006 ~ 2007	那 覇 市	百 田 勝 彦
第 5 4 回	2007 ~ 2008	熊 本 市	二階堂 輝 男
第 5 5 回	2008 ~ 2009	鹿 児 島 市	岩 切 孔 夫
第 5 6 回	2009 ~ 2010	鹿 児 島 市	宮 貞 夫
第 5 7 回	2010 ~ 2011	霧 島 市	鬼 塚 俊 郎
第 5 8 回	2011 ~ 2012	石 垣 市	識 名 安 信
第 5 9 回	2012 ~ 2013	鹿 児 島 市	増 田 敏 雄
第 6 0 回	2013 ~ 2014	指 宿 市	肥 後 光 春
第 6 1 回	2014 ~ 2015	鹿 児 島 市	有 村 純 徳
第 6 2 回	2015 ~ 2016	那 覇 市	海老原 万 道
第 6 3 回	2016 ~ 2017	奄 美 市	喜 禎 光 弘
第 6 4 回	2017 ~ 2018	鹿 児 島 市	吉 村 千 鶴 子
第 6 5 回	2018 ~ 2019	霧 島 市	曾 山 純 廣
第 6 6 回	2019 ~ 2020	那 覇 市	玉 城 清 重
第 6 7 回	2020 ~ 2021	鹿 児 島 市 (Web)	寿 浦 数 馬
第 6 8 回	2021 ~ 2022	鹿 屋 市	金 沢 幸 一
第 6 9 回	2022 ~ 2023	鹿 児 島 市	川田代 泰 和

2022.7.1 現在クラブ数(68C)

※敬称略

337-D地区歴代キャビネット三役

年 度	所在地	地区ガバナー	所属クラブ	幹 事	所属クラブ	会 計	所属クラブ
1980～1981	(鹿 児 島 市)	岡 山 徹	(国 分 準 人)	三 根 卓 司	(鹿 児 島 城 山)	塩 倉 安 伸	(鹿 児 島 さ つ ま)
1981～1982	(熊 本 市)	古 賀 大 策	(熊 本 第 一)	倉 重 正	(熊 本 第 一)	下 川 尚	(熊 本 第 一)
1982～1983	(鹿 児 島 市)	林 栄 光	(鹿 児 島)	吉 田 英 清	(鹿 児 島)	有 村 純 徳	(鹿 児 島)
1983～1984	(那 覇 市)	當 山 堅 次	(沖 縄)	宮 里 政 欣	(那 覇 守 礼)	森 田 實	(沖 縄)
1984～1985	(宇 土 市)	松 本 文 雄	(宇 土)	住 本 親 人	(宇 土)	桑 田 慶 喜	(宇 土)
1985～1986	(鹿 児 島 市)	遠 矢 善 栄	(大 口)	山 王 仁	(鹿 児 島)	竹 原 静 生	(鹿 児 島)
1986～1987	(浦 添 市)	中 村 愛 一	(宜 野 湾・普 天 間)	具 志 堅 政 光	(宜 野 湾・普 天 間)	花 城 清 善	(宜 野 湾・普 天 間)
1987～1988	(熊 本 市)	田 中 鶴 夫	(熊 本 中 央)	出 田 彦 吉	(熊 本 中 央)	石 橋 央 郎	(熊 本 中 央)
1988～1989	(鹿 児 島 市)	石 原 光 雄	(鹿 児 島)	有 馬 宏	(鹿 児 島)	竹 原 静 生	(鹿 児 島)
1989～1990	(宜 野 湾 市)	島 袋 全 一	(宜 野 湾・普 天 間)	三 井 圭 介	(宜 野 湾・普 天 間)	友 寄 武	(宜 野 湾・普 天 間)
1990～1991	(熊 本 市)	多 田 隈 和 成	(熊 本 キャ ッ ス ル)	魚 住 昭 三 郎	(熊 本 キャ ッ ス ル)	井 芹 武 儀	(熊 本 キャ ッ ス ル)
1991～1992	(熊 本 市)	吉 田 憲 史	(熊 本)	尾 池 希 雄	(熊 本)	池 田 新 之 助	(熊 本)
1992～1993	(鹿 児 島 市)	市 来 健 史	(鹿 児 島 谷 山)	川 田 代 勝 彦	(鹿 児 島 谷 山)	宮 貞 夫	(鹿 児 島 さ つ ま)
1993～1994	(那 覇 市)	前 森 一 徳	(那 覇 守 礼)	森 田 實	(沖 縄)	百 田 勝 彦	(沖 縄)
1994～1995	(荒 尾 市)	伊 藤 智 章	(荒 尾)	坂 田 光 輝	(荒 尾)	小 塩 政 喜	(荒 尾)
1995～1996	(鹿 児 島 市)	有 馬 駿 一	(川 内)	菱 刈 昭 郎	(川 内)	西 村 一 光	(鹿 児 島)
1996～1997	(那 覇 市)	森 田 實	(沖 縄)	百 田 勝 彦	(沖 縄)	与 那 覇 朝 保	(沖 縄)
1997～1998	(宇 土 市)	住 本 親 人	(宇 土)	田 代 孝 幸	(宇 土)	小 森 田 輝 夫	(宇 土)
1998～1999	(鹿 児 島 市)	塩 倉 安 伸	(鹿 児 島 さ つ ま)	久 木 田 寿 二 六	(鹿 児 島 さ つ ま)	松 田 武 朗	(鹿 児 島 さ つ ま)
1999～2000	(熊 本 市)	杉 田 貞 治	(菊 池)	長 尾 隆 輔	(菊 池)	荒 木 英 行	(菊 池)
2000～2001	(鹿 児 島 市)	水 間 良 信	(大 口 菱 刈)	永 田 行 俊	(大 口 菱 刈)	菱 田 三 子 雄	(大 口 菱 刈)
2001～2002	(那 覇 市)	中 西 久 彌	(那 覇 東)	知 念 喜 重	(那 覇 東)	与 儀 哲 雄	(那 覇 北)
2002～2003	(熊 本 市)	魚 住 昭 三 郎	(熊 本 キャ ッ ス ル)	野 村 尚 彦	(熊 本 キャ ッ ス ル)	桑 崎 陽 彦	(熊 本 キャ ッ ス ル)
2003～2004	(鹿 児 島 市)	伊 集 院 一 男	(鹿 屋)	二 俣 克 己	(鹿 屋)	吉 留 十 郎	(鹿 屋)
2004～2005	(熊 本 市)	尾 池 希 雄	(熊 本)	鐵 井 博	(熊 本)	玉 川 孝	(熊 本 マ グ ナ)
2005～2006	(鹿 児 島 市)	上 之 邦 彦	(鹿 児 島 さ つ ま)	谷 川 龍 巳	(鹿 児 島 さ つ ま)	茂 谷 浩 司	(鹿 児 島 さ つ ま)
2006～2007	(那 覇 市)	百 田 勝 彦	(沖 縄)	石 原 昌 司	(沖 縄)	村 山 和 雄	(沖 縄)
2007～2008	(熊 本 市)	二 階 堂 輝 男	(玉 名)	村 中 征 次 郎	(玉 名)	岩 崎 良 一	(玉 名)
2008～2009	(鹿 児 島 市)	岩 切 孔	(川 内)	堂 脇 善 博	(川 内)	有 馬 隆 志	(川 内)
2009～2010	(鹿 児 島 市)	宮 貞 夫	(鹿 児 島 さ つ ま)	渡 邊 稔	(鹿 児 島 さ つ ま)	吉 村 千 鶴 子	(鹿 児 島 さ つ ま)
2010～2011	(鹿 児 島 市)	鬼 塚 俊 郎	(国 分 準 人)	松 下 正 行	(国 分 準 人)	前 田 健 二 郎	(国 分 準 人)
2011～2012	(那 覇 市)	識 名 安 信	(八 重 山)	新 垣 暉 文	(石 川)	国 仲 昌 典	(沖 縄)
2012～2013	(鹿 児 島 市)	増 田 敏 雄	(鹿 児 島 城 山)	肥 後 節 郎	(鹿 児 島 城 山)	上 原 右 名 位	(鹿 児 島 城 山)
2013～2014	(鹿 児 島 市)	肥 後 光 春	(指 宿)	松 下 健 一	(鹿 児 島 南 洲)	小 山 久 仁	(日 置 中 央)
2014～2015	(鹿 児 島 市)	有 村 純 徳	(鹿 児 島)	島 津 拓 夫	(鹿 児 島)	新 留 広 志	(鹿 児 島)
2015～2016	(那 覇 市)	海 老 原 万 道	(西 原)	伊 波 明 正	(石 川)	福 地 治 明	(浦 添)
2016～2017	(鹿 児 島 市)	喜 瀬 光 弘	(喜 界)	八 坂 泰 司	(鹿 児 島 南)	生 駒 大 志	(鹿 児 島)
2017～2018	(鹿 児 島 市)	吉 村 千 鶴 子	(鹿 児 島 さ つ ま)	中 村 孝 幸	(鹿 児 島 第 一)	新 村 晃	(鹿 児 島 維 新)
2018～2019	(鹿 児 島 市)	曾 山 純 廣	(国 分 準 人)	若 松 忠 洋	(国 分 準 人)	松 元 武	(国 分 準 人)
2019～2020	(那 覇 市)	玉 城 清 重	(沖 縄)	金 城 寛	(沖 縄)	仲 宗 根 忠 真	(沖 縄)
2020～2021	(鹿 児 島 市)	寿 浦 敦 馬	(鹿 児 島)	生 駒 大 志	(鹿 児 島)	松 若 哲 也	(鹿 児 島 南 洲)
2021～2022	(鹿 児 島 市)	金 沢 幸 一	(鹿 屋)	加 藤 俊 作	(鹿 屋 第 一)	濱 田 徹	(鹿 屋)
2022～2023	(鹿 児 島 市)	川 田 代 泰 和	(鹿 児 島 第 一)	北 由 美 子	(鹿 児 島 第 一)	本 多 弘 毅	(鹿 児 島)

337-D地区クラブ調査表

(鹿児島R/51C 沖縄R/18C 地区計68C)

R/Z	クラブ名	年度別	D 地区結成順	スポンサークラブ	結成年月日	C N 年月日	チャーターメンバー	初代会長	初代幹事
鹿児島R 1Z	鹿児島	1959	2	熊本	1960. 6. 2	1961. 2.11	39	柳井昌憲	森原喜夫
	鹿児島中央	1963	16	鹿児島	1963.11.21	1964. 5. 5	47	今給黎満幸	柳田喜八郎
	種子島	1967	28	鹿児島	1967.10.25	1969. 9.14	40	古川時佐和	和田正之
	鹿児島城山	1974	35	鹿児島さつま	1974. 7.14	1975. 2. 9	45	有村栄藏	上原綽人
	鹿児島黎明	1988	47	鹿児島中央	1988.10.28	1989. 3.21	32	中村忠徳	広瀬稔
	(6C) 鹿児島明倫	2004	60	鹿児島城山	2005. 2. 5	2005. 5.29	25	野元一喜	平野智之
2Z	鹿児島南洲	1961	9	鹿児島	1962. 5. 2	1963. 2.24	28	山口正人	平田大助
	鹿児島谷山	1962	12	鹿児島	1963. 6. 3	1964.11. 8	15	竹之内政夫	古川四郎
	鹿児島さつま	1969	31	鹿児島南洲	1969. 7. 8	1970. 2.22	56	児玉英夫	三根卓司
	鹿児島第一	1979	41	鹿児島	1980. 5.18	1980.11.30	26	川畑量平	林誠秀
	鹿児島南	1991	50	鹿児島谷山	1992. 3.13	1992.11.15	41	吉田稔峯	元時秀
	鹿児島リパティ	1993	51	鹿児島さつま	1994. 6.23	1995. 2.11	35	田中康隆	外園正文
(7C)	鹿児島維新	2009	62	鹿児島さつま	2010. 6.10	2010.11.26	25	吉村優紀	戸口田和彦
3Z	加世田	1961	8	鹿児島	1962. 5. 1	1964. 2.23	16	楠元己千之	原之蘭栄
	枕崎	1963	14	鹿児島南洲	1963.10. 5	1964. 4.19	15	松本堅市	田一郎
	川辺	1964	19	加世田	1965. 3.22	1965.11.21	26	大坪克己	岡野浩
	吹上	1969	32	鹿児島谷山	1969.11.27	1972. 4.23	32	月野正流	前田廣
	指宿	1975	37	山川	1976. 4.11	1977. 1.23	34	谷口盛吉	大牟田信弘
	市来郷	1978	39	吹上	1978. 8. 6	1979. 6. 3	33	上床治	野間口秀継
	知覧	1985	45	川辺	1985.12. 8	1986. 4.13	29	堀之内清二	霜出勘平
	(8C) 日置中央	1996	54	東市来	1997. 6. 7	1997.11.23	21	内道明	大野正雄
4Z	串木野	1964	18	鹿児島	1965. 2.12	1966. 4.10	44	花牟礼淳二	郎萩原章吾
	宮之城	1965	20	鹿児島谷山	1966. 3.16	1967. 9.17	28	小牧兼雄	上村国義
	川内	1965	21	鹿児島南洲	1966. 4.21	1967.10.22	55	有馬十郎	上園浩一郎
	東郷さつま	1975	36	川内	1976. 4.10	1981. 5.10	21	浦節雄	木場耕二
	さつま川内未来	1989	48	川内	1989. 7.30	1990. 4. 8	32	井川利秀	坂下隆雄
	川内第一	1995	52	川内	1996. 3.11	1996.10.19	36	杉本圭一	宇都要一
	鹿児島甲陵	2001	57	川内第一	2001.10.27	2002. 6. 1	20	蘭山敏光	逆瀬川美津子
	(8C) 川内なでしこ	2005	61	川内	2006. 2.11	2006. 6.24	23	種子島香代	有村房代
5Z	出水	1962	11	水俣	1962. 7.10	1963.11.10	15	大園満	松永三郎
	阿久根	1963	13	水俣	1963. 9. 1	1964. 5.31	22	萩庄吉塩	田育則
	伊佐	1963	15	鹿児島	1963.10.23	1965. 4.11	34	森田盛之助	寺師忠一
	(4C) 長島	1983	43	牛深	1984. 2.26	1984.10.21	33	飯尾一成	荒木健一
6Z	国分隼人	1961	4	鹿児島・宮崎	1961.11.21	1963. 6. 9	16	野村一盛	岡山徹
	霧島	1968	29	国分隼人	1968.11.10	1971.11. 3	25	椎原誠治	鳥丸正勝
	始良	1968	30	鹿児島	1969. 1.18	1971. 5.16	61	山路章野	元淳孝
	きりしまシニア	2002	59	国分隼人	2003. 1.14	2003. 2.16	25	末廣秋男	川崎徳治
	(5C) 霧島みらい	2019	66	国分隼人	2020. 6. 1	1961.11.21	38	石野田洋昭	松元武

R/Z	クラブ名	年度別	D 地区 結成順	スポンサー クラブ	結 成 年月日	C N 年月日	チャーター ナンバー	初 代 会 長	初 代 幹 事
鹿児島R 7Z (5C)	末 吉	1965	22	鹿 児 島 中 央	1966. 5.28	1967.11.19	30	高 原 篤 律	春 田 善 八 郎
	志 布 志	1966	23	串 間	1966. 8. 6	1967.10.29	29	藤 後 惣 兵 衛	牛 島 章 福
	鹿 屋	1966	24	鹿 児 島 南 洲	1966.11.16	1968. 3.24	43	上 松 栄 吉	豊 平 勝 美
	鹿 屋 第 一	1990	49	鹿 屋	1990.10. 2	1991. 2. 9	36	宮 園 義 隆	大 口 忠 文
	財 部	1999	55	末 吉	2000. 2.12	2000. 9.16	36	蛭 牟 田 長 治	上 集 孝 一
8Z (7C) R 計 (50C)	瀬 戸 内	1966	25	西 宮 中 央	1966.11.23	1967. 5. 4	23	福 田 光 吉	義 永 秀 親
	徳 之 島	1966	26	西 宮 中 央	1966.11.25	1967. 5. 3	32	秋 武 喜 祐 治	東 東 良
	奄 美 大 島	1966	27	西 宮 中 央	1966.11.26	1967. 5. 5	26	喜 島 範 俊	久 保 田 信 夫
	沖 永 良 部	1973	34	鹿 児 島 南 洲	1973.11.17	1975. 3. 23	34	吉 松 軍 八	赤 池 信
	与 論	1982	42	沖 永 良 部	1982. 9.25	1983. 3. 5	32	有 村 泰 治	高 満 雄
	R 計 喜 界	1986	46	名 瀬	1987. 2.11	1987. 5.30	26	喜 禎 康 夫	喜 禎 光 弘
	(50C) 奄 美 名 瀬	2017	64	指 宿	2017. 4.22	2018.11.20	22	里 泰 慶	松 道 忠
沖縄R 1Z (5C)	名 護	1961	3	沖 縄	1961.10.24	1962. 6. 2	22	沢 田 武 治	金 城 秀 吉
	石 川	1971	33	コザ	1971.11.24	1972. 3.29	37	仲 程 正 憲	盛 岡 平 次
	恩 納	1996	53	沖 縄	1997. 1.30	1997. 6. 1	20	平 安 名 盛 文	伊 藤 徹
	北 谷	2000	56	コザ	2001. 6.14	2001. 9.28	25	上 間 良 健	外 間 宏 治
	(5C) 沖 縄 ビ ー ス	2019	65	八 重 山	2019. 5.18	2019. 7.30	26	親 泊 寛 道	比 嘉 勇 樹
2Z (5C)	沖 縄 キ ー ス ト ン	1961	10	沖 縄	1962. 5.29	1962.12. 4	20	ORVILLERHOD	JGMcguire
	宜 野 湾 ・ 普 天 間	1963	17	宜 野 湾	1963.11.25	1964. 5.27	35	知 念 清 一	天 久 豪 太 郎
	浦 添	1976	38	沖 縄	1976. 7.10	1977. 3.19	32	新 垣 安 二	喜 屋 武 隆 仁
	嘉 手 納 ・ 読 谷	1978	40	宜 野 湾 ・ 普 天 間	1979. 2.24	1979. 6. 2	42	村 山 盛 信	福 地 裕 吉
	(5C) 浦 添 て だ こ	1983	44	浦 添	1984. 3. 5	1984. 5.25	41	仲 間 正 弘	上 里 孝 三
3Z (8C) R 計 (18C)	沖 縄	1958	1	大 阪 南	1958.12.18	1959. 4.24	67	稲 嶺 一 郎	船 越 尚 友
	八 重 山	1961	5	沖 縄	1962. 3.16	1962.10. 7	26	浦 崎 堅 保	真 玉 橋 長 要
	宮 古	1961	6	沖 縄	1962. 3.25	1962.10. 6	30	平 良 雄 良	池 村 実 秀
	首 里 キ ャ ッ ス ル	1961	7	沖 縄	1962. 3.27	1962.10. 5	37	仲 尾 次 弥 善	上 岡 賢 次
	豊 見 城	2001	58	那 覇 東	2002. 6.20	2002.11.30	22	与 那 覇 正 文	大 城 多 津 子
	(8C) 糸 満 白 銀	2012	63	沖 縄	2013. 6.10	2013.10.15	28	大 城 昇	上 原 司
	R 計 南 風 原 か す り	2020	67	沖 縄	2020.10.8	2020.12.8	23	諸 見 里 元	松 田 一 志
	(18C) 那 覇	2021	68	沖 縄	2022. 2.10	2022.6.17	27	上 原 康 永	平 良 太 樺 子

(2022~2023)

地区ガバナー ◆川田代泰和 (鹿児島第一)

GMA	グロバル・マテリアル・プロダクト
GLT	グローバル指導力養成チーム
GMT	グローバル会議推進チーム/イノバ会議
GST	グローバル奉仕チーム
SPC・FWT	女性社会増進部/聖母会

[illegible]

主) ※は兼務, ◆は複合地区役員と兼務

